

基礎気象学講義 復習問題

第 6 回

雲と降水の分類

1 問題

1 次の問いに答えなさい。

- (1) 雲は大きく 10 種類に分かれる (十種雲形)。これらを出る層がわかるように一覧に並べ、和名・英名・記号をまとめた表を作成しなさい。
- (2) 気象観測の手引き (https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kansoku_guide/tebiki.pdf) に従い、次の降水現象を説明しなさい。
 - 霧雨
 - 着氷性・過冷却の霧雨
 - 雨
 - 着氷性・過冷却の雨
 - 雪
 - みぞれ
 - 雪あられ
 - 霧雪
 - 凍雨
 - 氷あられ
 - ひょう
 - 細氷

2 昼間に空を観測し、全雲量・各層の雲の型・出ている雲形とその雲量・天気を記録しなさい。これを 6 時間以上あけて 3 度以上行くと共に、その時の空の写真を貼り付けなさい。

3 International Cloud Atlas(国際雲図帳、<https://cloudatlas.wmo.int/en/home.html>) のサイトには、WMO(世界気象機関) の提供する様々な雲に関する知見がまとめられている。当該サイトの Images から適当な雲の写真を 3 点選び、その解説を和訳しなさい。

2 答案

- 1
- 2
- 3